

くる人なので僕も納得して、「じゃあそういうやり方でやってみようか」って落ち着くことが多いかもしれません。それでもだんだんゆるくなっていったらいいんですけど。あと、上の子ももう4歳なので、そういう、子育て方法で意見が食い違うストレスみたいな悩みはいつの間にかなくなってきたね。それよりも今、この目の前で動き回ってる2人をとりあえずどうにかしなきゃ、みたいな。

あらい うちも妻のほうがいるるとききつちりして、僕は正直なところ、なんでもいいというタイプなんです。そんなにこだわりがないので、妻の意見を聞いて「じゃあそれでやってみようか」と。ダメだったらまた別の方法で、という感じで、基本的には受け入れていきます。その、実際のところが家では「家庭の天気」妻の機嫌「みたいなところがあるので、まずはやっぱり妻のしたいようにしてもらいたいという気持ちで構えています。

きたみ すごく受け止めてるんですね。僕も受け止めていないわけじゃないと思ってるんですけど、「こうしたい」っていうのがお互いに引けなくて、どっちかが機嫌悪くなるということが多いかもしれません。さっき、はるパパさんが「時間に任せる」って言ってましたけど、時間じゃ解決できない時はどうしたらいいんでしょう。



どもも生まれて家族3人で仲良くやりたいんですよ。そこがいちばんです。うちは夫婦だけだったとき子どもが生まれてからを考えると、確かに少し関係性が変わってるところもありませんけど、でもやっぱり妻の意見を尊重したいなと思います。

アサカワ そうですね。うちも同じく妻の機嫌がいいことがいちばんですね。そこがクリアできていれば、他は基本的になんでも大丈夫です。**トム** でも「なんでもいい」っていうと怒られません？「あなたも考えてよ」って。

アサカワ 確かに、ありますね(笑)。**トム** 一緒に悩んで欲しいんだらうな。

父親の相談相手は

きたみ 近所に同じくらいの子どもを育てる方や保育士さんがあるので、そういう「近所さん」に話したり、あとは「はびはび」に遊びにいったついでに年齢の近い子のお母さんと話したり、職員の方に相談したりもあります。

トム うちの妻の姉が同じ市内に住んでいるので、お下がりをもらったり子育てのことも相談したりします。妻が、ですね。僕は困ることがあまりないので…。でも、お姉さんがいなかったら結構テンパることもあったかなと思うと、心強い相手ですね。

あらい 僕も何でも聞きやすいのは自分の兄

ですね。自分たちも子ども同士も2学年差なので、兄が2年前にやっていたことを聞いたり、相談したりしています。写真の共有アプリを使っていて、2年前の姪っ子がどんなことをしてたかを見て参考にしています。

はるパパ 僕は職場の同じくらいの子どもを育てている同僚と、結構話します。お互いに共有したい悩みや話題があって、似たような状況だから話しやすいというのはあると思います。相手も「そうそう」って共感してくれたりして。

アサカワ 僕もそんなに悩まないんですけど、身内に保健師や養護教諭がいるので、僕と妻で話して解決しないことは聞いたりしています。あとコカセンの職員さん。保育園を引退した方がいて、それぞれの年齢の子どものことに詳しくて、何か相談しても「大丈夫、大丈夫」ってすごく励ましてくれるんです。本当に頼りにしています。

——センターやひろばでも、ぜひ気軽に相談してください。

アサカワ 今日の座談会みたいに、何かきっかけがあるといいですね。こうやって1度話せば来やすいと思います。

トム 子どもを見守りながらコーヒーが飲めるようなカフェみたいなスペースとか、ほかのパパとも話せるような空間があったらいいですね。

はるパパ 僕はスタンプカードがあったら通います(笑)。

座談会への参加、
ありがとうございました！



MOBILE SERVICE

家族みんなで活用したい！ 日野市子育てモバイルサービス 「ぼけっとなび」

市内で子育てをする保護者や、これから子育てを始める方を対象に、子どもの年齢に応じた子育て関連の行政情報をお届けします。子どもの健康状態やスケジュールをご家族で共有できる、スマホやパソコンで使える無料アプリです。



こんなことができます！

子育て関連施設、妊婦面接の利用予約

子どもの成長記録

お出かけスポット検索

予防接種や乳幼児健診のスケジュール管理

予防接種や乳幼児健診のお知らせメール

知っ得ハンドブックモバイル版が読める

